

みらいとびら 未来への扉



高等特別支援学校 支援部

仕切り直しの4月です

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。慣れ親しんだ環境から一変、心細い気持ちと、新しい自分に生まれ変わる期待といろいろな気持ちが混じり合っているのかも知れませんね。大丈夫、21期生の大船に身をゆだねてください。

2年生の皆さん、この1年間で勝負ですね。“やる気になったら自分是可以”ではなく行動で示して下さい。入学式の片付けの際、嬉しい光景を見ました。「次何をしたらいいですか」と尋ね、「任せて下さい」と仕事に励むKさん、昨年度とは違う!

3年生の皆さん、気がつけば最上級生。いろいろな場面で『2年生までが勝負』と聞けば焦りますね。仕切り直しはいつでもできます。(私たち大人だって、日々あがいています。)就労をめざし努力する中で、自分らしい道を見つけることができるはず。2年間、あなた方を見守ってきた先生たちを信頼して下さい。

支援部だより「未来への扉」を今年度も発行させていただきます。特別支援教育や福祉に関する様々な情報、ちょっと元気になれるような記事をお届けできたらと考えています。取り上げてほしい情報、保護者の方からのちょっといいお話も是非お教え下さい。

お知らせ

*支援部では「教育相談」で、直接相談をお受けすることができます。普段は、担任の先生をはじめ学年の先生方に相談なさることが多いと思いますが、発達や障がいに関する事、福祉に関する事など、お悩みの時はご相談ください。教育相談のお申し込みは、電話(079-563-0689)、ファックス(079-563-5632)、または担任を通じて、支援部(近藤)までお願いいたします。

又、本校では、スクールカウンセラー(臨床心理士)による「カウンセリング」も実施しています。生徒はもちろん、保護者の方の相談も承っています。こちらは、担任を通じて保健安全部へお申し込みください。

*各地域で「サポートファイル」が導入されていると思います。ファイルをお持ちで活用をご希望の方は、担任までご提出下さい。在校中お預かりし、卒業時に本校在籍中の資料を追加してお返しいたします。



2014年度 支援部員～よろしくおねがいします

支援部長・・・近藤 晶子（こんどう あきこ）



前支援部長（聳城先生）より、どっさり引き継ぎ資料をもらいました。一人では抱えきれない内容ですが、職場の仲間に使われています。「支援する」ってこういう事なんだ！とヒシヒシと実感する毎日です。精一杯がんばります。どうぞよろしくおねがいします。

支援副部長・・・池澤 由美（いけざわ ゆみ）



支援部になりました池澤由美です。昨年度まで学年を9年（3年×3巡）していましたが、今となってはあっという間に過ぎ去ってしまった感じがします。また新たな出会いを楽しみに、子供たちの成長を楽しみに第一歩を踏み出したと思っています。どうぞよろしくおねがいします。

学年支援部（1年）・・・山下 さとみ（やました さとみ）



本校に赴任して8年目になりますが、支援部に入るのは初めてです。生徒の皆さんに必要なサポートができるように微力ながら頑張ります。『大きな耳、小さな口、優しい目』を心がけたいと思っています。よろしくおねがいします。

学年支援部（2年）・・・藤本 祥邦（ふじもと ながくに）



今年度、支援部になりました藤本祥邦です。子どもたちからも多くの事を学びながら、一緒に成長していきたいと思っています。どうぞよろしくおねがいします。私事ですが、現在アロマセラピーを勉強中です！

学年支援部（3年）・・・野村 聡（のむら そう）



支援、指導、教育、相談…。いずれも「する側」と「される側」の二者があって、はじめて成り立つもので、どちらか一方では形をなしません。そうであるならば、二者のかかわりかたは、上から下への一方通行ではありえない。おたがいがあっての双方向性、よろしくおねがいいたします。

保健室より・・・吉田 直美（よしだ なおみ）



これまでどおり保健安全部でもあるのですが、同時に支援部でもみなさんのお手伝いをさせていただくことになりました。『これまでと同じ目線、これからの新しい目線』、柔軟な目線でものを見、ピュアな心で感じていきたいと思っています。どうぞよろしくおねがいします♪